

# 謹賀新年

## 2025年 元旦

AIで描きました

皆様お変わりありませんか。

小生は至って元気に過ごしております。

昨年にかけてAIで描いた年賀状をお届けします。

昨年の「龍」は非常に怒っているな、と思っていたら元日から能登に大地震が起き、また大水害が起きました。日本は自然災害から逃れられない宿命を追っています。

今年「蛇」を描いたのですが、相変わらず怒っているように見えます。

怒るのもつともです。令和七年度国家予算案では、百十五兆五千億円という歳出総額のなかで国債償還費が二十八兆二千億円を占め、歳入では、収入の穴埋めに新規国債を二十八兆六千億円発行するという馬鹿げた案を臆面もなく出してきたからです。

今さえよければ良い、自分たちさえよければ良い、という議員たちが寄り集まって作り上げた予算案を国民は傍観していてよいのか。

若年層の国民の中には国民民主党の「所得を増やせ、百三万円の壁を百七十八万円に拡大」という主張に喝采している人が多いと思います。しかし、国会議員である以上、全体予算をどうすればよいかを考えるべきです。要求が通らねば、予算成立に協力しない、というのは「ゆすり」の類です。

私の解決策は、直ちに役人と議員の数を減らし、支出を減らすことだと思っています。さらに人口減少率に合わせた、定数削減継続が必要でしょう。